



出前あすなろ塾

1月14日（金）に、「ふれあいプラザさかえ」で栄町として本年度3回目の「出前あすなろ塾」が実施されました。今回は6名の先生方が参加され、前回とはまた別の視点から「学級づくり」と「授業づくり」のポイントについて研修を行いました。



○研修1 学級づくりのポイント ～個を育てる～



「個を育てる」という視点で学級づくりについての研修を行いました。個を尊重しながら指導する工夫として「Iメッセージ」や「コーチング」、「リフレーミング」等、様々な方法を取り上げ、先生方が日常の指導にどのように生かしていくかを話し合いました。

○研修2 授業づくりのポイント ～能動的に考える授業づくり～



子供たちが、能動的になるための「働きかけ」についての研修を行いました。演習を通して、これまでの授業実践を振り返りながら、今後の具体的な手立てについて話し合いました。3回目の研修ということもあり、思考ツールもスムーズに活用する姿が見られました。

★参加者の声★

自分を見直す良い機会になったと思う。集団を育て、学級を築いていくためにも一人一人を尊重して支援していきたい。

3回の貴重な研修、ありがとうございました。月曜日から一つずつ実践していきたい。

今日の講話から、今後の学級づくりや授業づくりに生かして自信につなげたい。

他の先生の工夫している点等たくさん聞けたので、真似できるところは真似していきたい。

コーチングやIメッセージ、思考ツールなど、今まであまり上手に使えていなかったが、今後は取り入れていきたい。

学級づくりでは、自己肯定感が高められるような工夫を、授業づくりでは、子供の主体的な学びにつながるような工夫をしていきたい。

